

危険ドラッグの正体,現状と今後

日時：平成28年5月17日（火） 13：30～18：00

会場：日本学術会議 1F 講堂

東京都港区六本木7-22-34

地下鉄 千代田線 乃木坂駅 5番出口

主催：日本学術会議 トキシコロジー分科会

共催：日本中毒学会、日本毒性学会、日本薬学会、他

座長

坂本 哲也（帝京大学救命救急センター）

菅野 純（日本学術会議連携会員、トキシコロジー分科会委員長）

13：30 開会の挨拶 菅野 純

13：40 共催の挨拶 福本 真理子（北里大学薬学部）

13：50 危険ドラッグによる急性中毒の実態

上條 吉人（埼玉医科大学病院ER・中毒センター）

14：30 危険ドラッグの依存性と精神毒性－覚せい剤・大麻との比較－

成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）

15：10 休憩

15：40 危険ドラッグ乱用患者の心理社会的特徴

松本 俊彦（国立精神神経医療研究センター）

16：20 危険ドラッグ流通実態の変化

花尻（木倉）瑠理（国立医薬品食品衛生研究所）

17：00 総合討論

（司会）坂本 哲也（帝京大学救命救急センター）

（コメンテーター）演者4名、姫野誠一郎（徳島文理大学）

18：00 閉会

参加費： 無料、事前登録不要

問合せ先： 日本学術会議トキシコロジー分科会シンポジウム事務局

（〒060-0818 札幌市北区北18条西8丁目 北海道大学大学院獣医学研究科毒性学教室内）

E-mail: drug-symposium@vetmed.hokudai.ac.jp